

## 第一級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間  
無線工学 12問

### 法 規

〔1〕 無線局の免許人は、無線設備の変更の工事をしようとするときは、総務省令で定める場合を除き、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 あらかじめ総務大臣にその旨を届け出る。
- 2 あらかじめ無線設備の変更の工事の予定期日を総務大臣に届け出る。
- 3 あらかじめ総務大臣の指示を受ける。
- 4 あらかじめ総務大臣の許可を受ける。

〔4〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 再免許の拒否
- 2 無線局の運用の停止
- 3 電波の型式の制限
- 4 通信の相手方又は通信事項の制限

〔2〕 次の記述は、電波の質について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

送信設備に使用する電波の周波数の偏差及び幅、 電波の質は、総務省令で定めるところに適合するものでなければならない。

- 1 変調度等
- 2 空中線電力の偏差等
- 3 高調波の強度等
- 4 電波の型式等

〔5〕 総務大臣が無線局に対して臨時に電波の発射の停止を命ずることができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 免許状に記載された空中線電力の範囲を超えて無線局を運用していると認めるとき。
- 2 無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるとき。
- 3 無線局の発射する電波が他の無線局の通信に混信を与えていると認めるとき。
- 4 無線局が暗語を使用して通信を行っていると認めるとき。

〔3〕 次の記述は、第一級海上特殊無線技士の資格を有する者が行うことができる無線設備の操作の範囲を述べたものである。電波法施行令の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

船舶局の空中線電力  の無線電話及びデジタル選択呼出装置で25,010kHz以上の周波数の電波を使用するものの通信操作（国際電気通信業務の通信のための通信操作を除く。）及びこれらの無線設備（多重無線設備を除く。）の外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作

- 1 50ワット以下
- 2 30ワット以下
- 3 20ワット以下
- 4 10ワット以下

〔6〕 船舶局の免許状は、掲示を困難とするものを除き、どの箇所に掲げておかなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所
- 2 航海船橋の適宜な箇所
- 3 受信装置のある場所の見やすい箇所
- 4 船内の適宜な箇所

# 第一級海上特殊無線技士試験問題

## 法 規

〔7〕 船舶局におけるデジタル選択呼出通信の呼出し（遭難通信、緊急通信及び安全通信を行う場合のものを除く。）は、何分間以上の間隔において2回送信することができるか。次のうちから選べ。

- 1 5分間
- 2 1分間
- 3 15分間
- 4 10分間

〔8〕 無線局は、無線機器の試験又は調整のため電波の発射を必要とするときは、電波を発射する前にどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 発射しようとする電波の空中線電力が十分であることを確かめる。
- 2 発射しようとする電波の周波数をあらかじめ測定する。
- 3 自局の発射しようとする電波の周波数に隣接する周波数において他の無線局が重要な通信を行っていないことを確かめる。
- 4 自局の発射しようとする電波の周波数及びその他必要と認める周波数によって聴守し、他の無線局の通信に混信を与えないことを確かめる。

〔9〕 次の記述は、海上移動業務の無線局の無線電話通信における応答事項を掲げたものである。無線局運用規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

- |            |                      |
|------------|----------------------|
| ① 相手局の呼出名称 | 3回以下                 |
| ② こちらは     | 1回                   |
| ③ 自局の呼出名称  | <input type="text"/> |

- 1 1回
- 2 2回以下
- 3 3回以下
- 4 3回

〔10〕 156.8MHzの周波数の電波を使用することができないのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 遭難通信を行う場合
- 2 安全通信（安全呼出しを除く。）を行う場合
- 3 緊急通信（医事通報に係るものにあつては、緊急呼出しに限る。）を行う場合
- 4 呼出し又は応答を行う場合

〔11〕 遭難通報を受信した船舶局は、直ちに誰にその通報を通知しなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 その船舶の責任者
- 2 その船舶局の免許人
- 3 海上保安庁の海岸局
- 4 適宜な海岸局

〔12〕 次の記述は、遭難の呼出し及び通報について述べたものである。国際電気通信連合憲章の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

無線通信の局は、遭難の呼出し及び通報を、、絶対的優先順位において受信し、同様にこの通報に応答し、及び直ちに必要な措置をとる義務を負う。

- 1 自国の領海で発せられた場合には
- 2 公海で発せられた場合には
- 3 自国の領海及び公海で発せられた場合には
- 4 いずれから発せられたかを問わず